

## 黙示録3章：イエス・キリストの教会 その2

### 5. サルデスにある教会(1-6節)

この教会の問題は？ 霊的無感覚(眠っている状態)

#### 1) 「生きているとされているが実は死んでいる」

評判においては生きていると言われているが、実は死んでいる。

→ 私たちへの警告

- ① 教会として
- ② 自分のクリスチャン生活
- ③ 教会史として - 新教(プロテスタント)の状態

#### 2) 「目を覚ましなさい」

聖書に何度も出てくる言葉

- ① ゲッセマネの園で眠っていたペテロ、ヨハネ、ヤコブ (マタイ 26:14)
- ② 十人の乙女 (マタイ 25:1-13)

→ どちらも 1) 待てなかった 2) 緊張感、切迫感、危機感がなくなった

#### 3) 「行ないが、全うされたとは見ていない」

宗教改革 ①信仰義認 ②万人祭司 ③聖書の権威

実際は？ ①行ないによって正しくなろうと頑張る

②牧師また教会に頼って、信仰生活を守っている

③聖書をきちんと読んでいない。人が言っていることを信じている。

宗教改革は、500年前の話ではなく、今、日毎にしなければならないこと！

#### 4) 「わたしは盗人のように来る」

サルデスの町は城砦(성채)の上にあった。戦争にも強かった。

ところが三度、敗れたことがある(ペルシヤのクロス、ギリシヤのアレキサンダー、そしてローマ)。

すべて、自分たちは大丈夫だと思っているところに、突然襲われた。

「主の日が夜中の盗人のように来るということは、あなたがた自身がよく承知しているからです。人々が『平和だ。安全だ。』と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦に産みの苦しみが臨むようなもので、それをのがれることは決してできません。」(1テサロニケ 5:2-3)

#### 5) 「白い衣」

きよさを表す(黙示 19:8)

#### 6) 勝利者への約束

①白い衣 ②いのちの書 ③自分が御父の前で認められる(マタイ 10:32)

## 5. フィラデルフィヤにある教会(7-13節)

この教会の問題は？ 無い！ **忠実な教会**

### 1) イエス様の描写 「ダビデの鍵を持っている方」

イザヤ 22:20-25 エルサレムの町の門を開閉する権威を持っている。

→ すべての霊的権威を持っている(マタイ 16:18)。

### 2) 「閉じることのできない門」

神の国へ入ることのできる門(1コリント 16:9)

### 3) 理由: 「少しばかりの力」

①神の御言葉 ②イエスの御名

神が私たちに求めておられるのは量ではなく、忠実さ

マタイ 25:14-30 1タラントの人も2タラントの人も同じ評価を受けている。

### 4) 「足元に来てひれ伏させ」

キリストと共に神の国を統治する。

### 5) 「試練の時には、あなたを守ろう」

ここは「時には」ではなく「試練の時から守ろう」となっている。

つまりこれは、教会が大患難を通らずに、免れることができることを示す。

「しかし、あなたがたは、やがて起ころうとしているこれらすべてのことからののがれ、人の子の前に立つことができるように、いつも油断せずに祈っていなさい。(ルカ 21:36)」

### 6) 約束

①冠 ②新しいエルサレム(黙示 21-22 章)

自分への適用: 主がすぐに来られることを知って、今、与えられているものを忠実に行なっていく。

教会史への適用: 世界宣教時代の始まり(19世紀以降)

ハドソン・テラー中国内地宣教

## 6. ラオデキヤにある教会(14-22節)

この教会の良いところは？無い！

何と、キリストが戸の外に立っておられる！ 問題は「**富んだ教会**」

### 1) イエス様の描写：「神に造られたものの根源」

これは主がすべてのものを造られた、という意味(コロサイ 1:15-17)

→ ラオデキヤの教会は、すべての源であられるキリストに頼らなかった。

### 2) 問題：「生温い」

これまでの教会に対して、主はその欠けた部分とほめる部分を分けできた。

けれどもこの教会に対してはできない。

→ ガラスのような心とゴムのような心。福音の敵は反抗心よりも無関心。

ラオデキヤには今でも、生温い水が流れている。

「口から吐き出そう」生温いコーラを飲めるか？ ぬるいお茶を飲めるか？

### 3) 「乏しいものは何もない」

ラオデキヤの意味：「人が支配する」自分ですべてのことができる、と思っている。自給自足。

### 4) 忠告：「買いなさい」

自分で出来るという思いから離れて、キリストが必要であることを知る。

### 5) 悔い改めの呼びかけ：「愛する者をしかったり、懲らしめたりする」

叱り、懲らしめるのは、憎んでいるからではなくむしろ愛しているから。

### 6) 救いへの招き：「わたしは、戸の外に立って叩く」

「見なさい。さばきの主が、戸口のところに立っておられます。」(ヤコブ 5:9)

「戸を開けるなら」自分で開かないといけない

### 7) 勝利者への約束：「わたしの座に着かせよう」

教会そして個人への適用：今の教会の姿(20世紀以降)

これは、終わりの時の教会の最後の姿である。

- ① 経済的に富んでいる。
- ② 御言葉の教えを聞かない。
- ③ 宣教に行かない。
- ④ 捧げない(献金、時間、自分の能力)